

「プラスチックをオイルに」 イグス・ドイツ本社がケミカルリサイクルの スタートアップ企業に投資

イグス・ドイツ本社は、プラスチックのサーキュラー・エコノミー（循環型経済）を推進するため、初の商業用Cat-HTR (Catalytic Hydrothermal Reactor)プラント始動を計画するスタートアップ企業への投資を開始しました。Cat-HTR 技術が目指すのは、再生可能で持続可能な廃棄物を削減するプロセスです。この技術によりプラスチック廃棄物は再生可能オイルとなり、再生されたオイルは新しいプラスチック製品の製造に再利用することができます。



現在、膨大な量の混合プラスチック廃棄物が、世界規模で問題になっています。プラスチック製機械部品メーカーであるイグスにとって、廃プラスチック問題は重大な関心事です。昨年、イグス ドイツ本社では新たにリサイクルプログラムを立ち上げました。お客様より使用済みの他社製品を含むプラスチック製品を引き取り、細かく粉碎して粒状にし再利用しています。

高温・高圧条件下で水のみでオイルに還元

Cat-HTR 技術は、これまでリサイクルが不可能だったプラスチック廃棄物を約 20分でオイルに還元することができます。高温・高圧条件下で水を使用するだけで、化学分解および再合成を実現します。そのため、化石燃料を地下から採取するよりも資源効率に優れています。この度、イグス ドイツ本社は7ヶ月に及ぶ集中的な調査を経て、商業用として初のCat-HTRプラント建設を目指す Mura Technology 社への投資を決定しました。

ニュースリリース

2020年2月4日

この Cat-HTR プラントは、現在英国のウィルトンで計画され、今年建設開始が予定されています。1 つのプラントで、年間約 20,000 トンのプラスチックが処理され、二酸化炭素排出量を 28,180 トン削減すると見込まれています。

以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: helpdesk@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2057

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: aokumura@igus.net

以下の用語、"igus", "chainflex", "CFRIP", "conprotect", "CTD", "drylin", "dry-tech", "dryspin", "easy chain", "e-chain", "e-chain systems", "e-ketten", "e-kettensysteme", "e-skin", "flizz", "ibow", "igidur", "igubal", "manus", "motion plastics", "pikchain", "plastics for longer life", "readychain", "readycable", "speedigus", "triflex", "twisterchain", "robolink", "xiros" は、ドイツ連邦共和国およびその他の適用国の商標法により保護されています。